平成25年９月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年７月12日

上 場 会 社 名　　株式会社フォンツ・ホールディングス　　上場取引所　　大
コ ー ド 番 号　　3350　　URL　http://www.fontz.jp
代　　表　　者　(役職名)代表取締役社長　　(氏名)小野間 史敏
問合せ先責任者　(役職名)経営企画室　IR/広報　(氏名)丹藤 昌彦　　(TEL)050(5835)0966
四半期報告書提出予定日　　平成25年７月12日　　配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年９月期第３四半期の連結業績（平成24年９月１日～平成25年５月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年９月期第３四半期	1,777	14.0	△40	―	△75	―	△79	―
24年８月期第３四半期	1,558	△8.4	69	△65.8	73	△63.7	73	△61.1

（注）　包括利益　　25年９月期第３四半期　　△79百万円(－%)　　24年８月期第３四半期　　72百万円(△61.4%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年９月期第３四半期	△2 87	―
24年８月期第３四半期	2 64	―

（注）１．当社は、平成25年３月１日付で普通株式１株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり四半期（当期）純利益金額又は四半期純損失金額を算定しております。
２．当社は、平成25年９月期より決算期を毎年８月31日から毎年９月30日に変更しております。詳細につきましては、平成25年３月６日発表の「決算期変更及び定款一部変更に関するお知らせ」をご参照ください。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年９月期第３四半期	987	215	21.9
24年８月期	936	295	31.6

（参考）　自己資本　　25年９月期第３四半期　　215百万円　　24年８月期　　295百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年８月期	―	0 00	―	0 00	0 00
25年９月期	―	0 00	―		
25年９月期(予想)				0 00	0 00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成25年９月期の連結業績予想（平成24年９月１日～平成25年９月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	△4.0	100	28.0	100	167.9	100	163.3	3 61

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 ： 無

※１．当社は、平成25年４月24日開催の臨時株主総会の決議により、連結決算日を８月31日から９月30日に変更しております。当該変更に伴い、決算期変更の経過期間となる当連結会計年度の期間は、平成24年９月１日から平成25年９月30日までの13カ月間となり、変更後の連結業績予想につきましては、数値が固まり次第速やかにお知らせいたします。

※ 注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ： 有

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規 ― 社（社名）、除外１社（社名）株式会社フォンツ・ジュエリー

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年９月期３Ｑ	27,789,400株	24年８月期	16,247,300株
② 期末自己株式数	25年９月期３Ｑ	50,100株	24年８月期	50,100株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年９月期３Ｑ	27,739,300株	24年８月期３Ｑ	27,739,300株

※当社は、平成25年３月１日付で普通株式１株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり四半期（当期）純利益金額又は四半期純損失金額を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは完了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……4
３．四半期連結財務諸表 ……5
（１）四半期連結貸借対照表 ……5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
（３）継続企業の前提に関する注記 ……8
（４）セグメント情報等 ……8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……9
（６）重要な後発事象 ……9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要が継続するなか、政権交代による金融緩和等の経済政策に対する期待感から、為替相場が円安に転じるなど、景気回復感が緩やかに高まっているものの、税制改正、欧州債務危機や新興国の成長鈍化などの懸念材料も見られ、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当第３四半期会計期間における当社グループの状況は、連結子会社であるダイキサウンド株式会社が支援するアーティストが好調に推移したものの、事業の一部撤退による収益減及び平成25年４月12日付「ライツ・オファリング（ノンコミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て）に関するお知らせ」で開示いたしましたように、ライツ・オファリングに伴う費用の計上並びに新規事業であるホテル事業等への先行費用もあり、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下、当社グループは「新中期経営計画QOL2015」を策定し、新たな事業領域の拡大を図っており、平成25年４月12日付「ライツ・オファリング（ノンコミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て）に関するお知らせ」で開示いたしたように、ホテル事業への取組みを開始しております。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は1,777百万円（前年同期比14.0％増）、営業損失40百万円（前年同期は営業利益69百万円）、経常損失75百万円（前年同期は経常利益73百万円）、当期純損失79百万円（前年同期は当期純利益73百万円）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。また、平成25年５月28日付「事業セグメントの追加に関するお知らせ」で開示いたしましたように、新たにホテル事業を種類別セグメントに追加しております。

（ディストリビューション事業）

当社連結子会社ダイキサウンド株式会社が支援するアーティストの音楽CD・DVD、またアーティストが出版する本の流通等が好調に推移したことなどから、連結売上高1,715百万円（前年同期比31.9％増）となりました。

利益面につきましては、上記売上高が順調に推移したものの、販売費及び一般管理費をカバーするには至らず、営業損失42百万円（前年同期は営業損失59百万円）となりました。

（ソリューション事業）

平成25年１月９日付「事業の一部撤退」で開示いたしましたように、ライセンス使用料、広告事業、イベント企画等の収入等の減少により厳しい状況が続いた結果、連結売上高は61百万円（前年同期比76.2％減）となりました。

利益面につきましては、上記売上高の減少等により、営業利益12百万円（前年同期比90.4減）となりました。

（ホテル事業）

新たに報告セグメントに設けた、ホテル事業に関しましては、現在、既存ホテルのオープンに向けて最終段階に入っておりますが、先行費用等が発生していることなどから連結売上高０百万円、営業損失７百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債及び純資産の状況

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における資産合計は987百万円となり、前連結会計年度末に比べ51百万円増加しました。これは主に短期貸付金48百万円、商標権41百万円の減少に対し、投資有価証券98百万円、長期貸付金80百万円の増加よるものであります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における負債合計は771百万円となり、前連結会計年度末に比べ130百万円増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金116百万円の増加によるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末から79百万円減少となりました。これは主に四半期純損失によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成25年４月24日開催の臨時株主総会の決議により、連結決算日を８月31日から９月30日に変更していることなどから、現在数値の精査をしている段階であり、判明次第速やかに開示いたします。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は、連結子会社でありました株式会社フォンツ・ジュエリーを平成24年９月18日付で、保有株式の全部を譲渡したことにより、子会社でなくなったため、連結の範囲から除外しております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年８月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年５月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	398,097	382,918
受取手形及び売掛金	398,793	428,280
商品及び製品	38,231	21,087
短期貸付金	48,000	－
その他	21,715	30,040
貸倒引当金	△17,018	△27,611
流動資産合計	887,819	834,715
固定資産		
有形固定資産	6,574	612
無形固定資産	41,198	140
投資その他の資産		
投資有価証券	－	98,453
固定化営業債権	243,056	237,096
その他	62,655	150,069
貸倒引当金	△305,184	△333,931
投資その他の資産合計	527	151,688
固定資産合計	48,300	152,440
資産合計	936,120	987,156
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	520,340	637,194
1年内返済予定の長期借入金	9,996	9,996
未払費用	37,030	60,934
未払法人税等	1,759	705
返品調整引当金	6,485	16,744
その他	32,559	17,382
流動負債合計	608,172	742,957
固定負債		
長期借入金	17,505	10,008
退職給付引当金	14,824	14,506
その他	－	3,976
固定負債合計	32,329	28,490
負債合計	640,501	771,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	98,000	98,000
資本剰余金	326,952	326,952
利益剰余金	8,495	△71,202
自己株式	△138,041	△138,041
株主資本合計	295,406	215,708
少数株主持分	212	－
純資産合計	295,618	215,708
負債純資産合計	936,120	987,156

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年９月１日 至　平成24年５月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年９月１日 至　平成25年５月31日）
売上高	1,558,606	1,777,345
売上原価	1,163,518	1,452,907
売上総利益	395,088	324,438
返品調整引当金繰入額	－	10,259
返品調整引当金戻入額	5,161	－
差引売上総利益	400,249	314,179
販売費及び一般管理費	330,897	354,417
営業利益又は営業損失（△）	69,352	△40,238
営業外収益		
受取利息	165	209
商標権売却益	3,219	1,929
その他	1,138	481
営業外収益合計	4,524	2,620
営業外費用		
支払利息	－	235
貸倒引当金繰入額	－	36,000
債権譲渡損	851	－
その他	－	1,381
営業外費用合計	851	37,617
経常利益又は経常損失（△）	73,025	△75,235
特別利益		
固定資産売却益	1,073	－
子会社株式売却益	－	2,328
特別利益合計	1,073	2,328
特別損失		
事務所移転費用	－	2,869
特別損失合計	－	2,869
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	74,098	△75,776
法人税、住民税及び事業税	1,456	3,921
法人税等合計	1,456	3,921
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	72,642	△79,697
少数株主損失（△）	△548	－
四半期純利益又は四半期純損失（△）	73,190	△79,697

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年９月１日 至　平成24年５月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年９月１日 至　平成25年５月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	72,642	△79,697
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	－	－
四半期包括利益	72,642	△79,697
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	73,190	△79,697
少数株主に係る四半期包括利益	△548	－

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成23年９月１日　至　平成24年５月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額（千円）（注１）	四半期連結損益計算書計上額（千円）
	ディストリビューション事業（千円）	ソリューション事業（千円）	ホテル事業（千円）	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,300,836	257,770	―	1,558,606	―	1,558,606
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―
計	1,300,836	257,770	―	1,558,606	―	1,558,606
セグメント利益	△59,738	130,100	―	70,362	△1,010	69,352

（注）１．セグメント利益又は損失（△）の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
２．セグメント利益又は損益（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　平成24年９月１日　至　平成25年５月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額（千円）（注１）	四半期連結損益計算書計上額（千円）
	ディストリビューション事業（千円）	ソリューション事業（千円）	ホテル事業（千円）	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,715,690	61,247	407	1,777,345	―	1,777,345
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―
計	1,715,690	61,247	407	1,777,345	―	1,777,345
セグメント利益	△42,092	12,432	△7,684	△37,343	△2,895	△40,238

（注）１．セグメント利益又は損失（△）の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
２．セグメント利益又は損益（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
３．当第３四半期連結会計期間よりホテル事業を開始したため、報告セグメントにホテル事業を追加しております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

第３四半期連結会計期間より、ホテルの資産管理・運営を目的とした事業を開始したことに伴い、報告セグメントを従来の「ディストリビューション事業」及び「ソリューション事業」の２区分から、「ディストリビューション事業」、「ソリューション事業」及び「ホテル事業」の３区分に変更しております。

なお、前第３四半期連結累計期間のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき、作成したものを開示しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

①新株予約権の行使

当社は、平成25年４月12日開催の取締役会において、以下のとおり当社以外の全株主を対象としたライツ・オファリング（ノンコミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て）を行うことを決議し、平成25年４月30日を株主確定日として新株予約権の発行をいたしました。

その結果、平成25年６月28日までに、当社が発行する株式会社フォンツ・ホールディングス第１回新株予約権が下記のとおり行使されました。

①　行使された本新株予約権の数	27,268,951個
②　発行した新株の種類及び株式数	普通株式　27,268,951株
③　発行価額	１株当たり　25円
④　発行総額	681,723,775円
⑤　発行総額のうち資本へ組入れる額	340,861,888円

この結果、発行済株式総数（普通株式）は、55,528,700株となり、資本金は438,861千円、資本準備金667,814千円となっております。

②投資に係る重要な事象

平成25年６月11日開催の当社取締役会において、合同会社FORTUNE ONEを営業者とする匿名組合に追加出資することを決議し、同日158百万円の払込をいたしました。